

教科名：国語

【 1 年 言語文化 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項 (2)情報の扱い方に関する事項 (3)我が国の言語文化に関する事項	言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。	言語文化に特徴的な語句やそれらの文化的背景について十分に理解している。 言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について十分に理解している。 作品や文章の種類に応じた、必要な読解のスキルについて理解し、生かすことができる。 言葉の特徴や使い方を踏まえ、表現に生かしている。	言語文化に特徴的な語句やそれらの文化的背景について概ね理解している。 言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について概ね理解している。 作品や文章の種類に応じた、必要な読解のスキルについて理解している。 言葉の特徴や使い方を概ね理解している。	言語文化に特徴的な語句やそれらの文化的背景についての理解が不十分である。 言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解が不十分である。 言葉の特徴や使い方についての理解が不十分である。	小テスト 定期考査 提出物 成果物 予習状況 ふりかえり
思考・判断・表現	B 書くこと C 読むこと	作品や文章を解釈し、それを踏まえ、自己のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、表現の仕方を工夫している。	作品や文章の種類、性格、背景等を踏まえ、読解のスキルを生かして内容を的確に読み取り、豊かに解釈している。また、それらの活動を踏まえて、自己のものの見方、感じ方、考え方を深めている。表現の仕方を工夫し、自分の体験や思いを効果的に伝えている。	作品や文章の種類、性格、背景等を踏まえ、読解のスキルを用いて内容を読み取ったり解釈したりしている。学んだ表現の仕方を元に、自分の体験や思いを伝えている。	作品や文章の種類、性格、背景等を踏まえた、内容の読み取りや解釈が不十分である。 自分の体験や思いを伝えるのに、学んだ内容を生かしていない。	小テスト 定期考査 提出物 成果物 予習状況 ふりかえり
主体的に学習に取り組む態度	文学作品に親しみ、自己の世界を広げる 言葉を通して他者、社会に関わる	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 自己評価、相互評価を適切に行い、自他の取り組みや能力の質を高めようとしている。	主体的に多様な文学作品を読み味わい、言語文化に関する理解を深め、その成果を学習活動に積極的に生かしている。 予習や提出物について自己管理ができ十分に組み合っている。 自己評価の仕方と、それを踏まえた自己修正・自己改善力を身につけている。他者に対して有益なフィードバックを送ることができる。	多様な文学作品を読み味わい、言語文化に関する理解を深め、その成果を学習活動に生かしている。 予習や提出物について自己管理ができている。 自己評価を元に、自己の改善に生かそうとしている。他者に対してフィードバックを送ることができる。	文学作品を読み味わう活動への取り組みが不十分である。 予習や提出物などの自己管理を必要とする活動が不十分である。 自己評価ができない。自己評価を元にした自己改善ができていない。	小テスト 提出物 成果物 予習状況 ふりかえり